

A0231
国鉄EF61-209・PS22

主な走行都市



品番	A0231
JANコード	102978
商品名	国鉄EF61-209・PS22
商品系形態	塗装済完成品
素材	ABS樹脂
予価	5,900円
発売予定	
規格	N
カートン内入数	内箱12・外箱24
実車	EF61-200番台は山陽本線瀬野―八本松間の専用補機で、1963年から活躍していたEF59形の老朽化に伴う代替機として、岡山区のEF60形を種車に、1977年11月広島工場・鷹取工場で改造されました。改造は1,200tの貨物列車を重連で後押しするため、重連総括制御装置の取付け、1エンド側のみデッキ・貫通扉取付け、電気連結器の空気管付密着連結器及び自動解鍵装置の取付け、台車ではクイル式駆動方式からリンク式への取替え等の改造が行われました。重連運転の際に過大な押し上げ力が列車に悪影響を及ぼすなどの問題が見つかったため、EF61-200番台は8両で改造が打ち切られました。瀬野機関区に配置され1,000t以下の列車に使用されていましたが、1982年に同じEF60形を種車として、チョップ制御に改造を受けたEF67形の投入により、1991年までに全機廃車になりました。209号機は、1978年2月3日EF60-9号機から改造されました。
商品	プラ製品初の製品化 電気機関車シリーズの更なるラインナップの充実 片側の前面に設けられた複雑な構造のデッキをリアルに再現 デッキと手すりを別パーツにして、手すりを白色に 補機にはかかせないテールライトも点灯 A0230とは異なる下枠交差型のPS22パンタグラフを搭載 フライホイール搭載によりスムーズな走行 ATS標記・所属標記印刷済 ヘッドライト・テールライト点灯 ナンバープレート装着済 足下が引き締まる黒染車輪を採用
関連商品	A0230 国鉄EF61-204
パッケージ	クリアケース入り